平成29年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 6目

第2章 快適で、安全・安心なまちづくり

基本施策1 自然環境の保全

【会計】一般会計

施策3 公害の防止・汚染の回復を図ります

4款:衛生費 1項:保健衛生費 6目:公害対策費

	事業	110	水質汚濁防止対策事業
担当所属		当所属	生活環境課

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
11,226千円	9,780千円		1,446千円		

【事業の概要】

事業の概要	汚染機構解明調査、浄化対策を実施します。 有機塩素系化合物、又は硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素による汚染が確認された地下水を飲料水に使用するために必要な浄水器の設置費用について、補助金を交付します。				
事業の目的	当市では水道水源の65%を地下水に依存しています。また、地下水は世代を超えた共有の資源として保全していく必要があります。そこで、有機塩素系化合物に汚染された地下水の汚染機構を解明し、その浄化対策を実施することにより、地下水の保全を行うものです。また、浄水器設置を補助することにより、市民の健康保持に寄与します。				
事業の効果	太田地区等における機構解明調査を実施することにより、汚染源究明の基礎資料となります。新町地区において汚染地下水の揚水曝気による浄化対策を実施することにより、地下水質の改善が見込まれます。また、汚染が確認された地区の市民に対し浄水器設置を補助することにより安全な飲料水が確保できます。				

【予算額の節別内訳】

	節	予算額	説明
11	需用費		
	光熱水費	950千円	揚水曝気装置運転電気料
13	委託料		
	地下水汚染防止対策事業委託料	10,039千円	地下水汚染調査、浄化対策効果確認委託料
14	使用料及び賃借料		
	土地賃借料	123千円	新町地区地下水観測井設置土地賃借料(2件、計77㎡)
19	負担金補助及び交付金		
	各種研修負担金	14千円	特別管理産業廃棄物管理責任者講習会への参加費(1人分)
	地下水汚染に係る浄水器設置費補	100千円	地下水汚染に係る浄水器設置費補助金
	計	11,226千円	

【活動指標·成果指標】

E	
指標名	平成29年度計画値
調査箇所数、浄化対策実施箇所数	3
汚染源特定の累計数	3